

特定非営利活動法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク
第7期（2010年9月1日～2011年8月31日）活動報告

1. 組織体制

同志社大学産官学連携支援ネットワーク役員一覧

理事長：八田英二（同志社大学長）

副理事長：五島 洋（弁護士：弁護士法人 飛翔法律事務所 代表）

理事：大谷康弘（公認会計士：(株)関西ベンチャーインキュベート 代表取締役）

小川佳秀（(株)公益社 関西法人営業推進部 担当部長）

長田一郎（(株)ホロニック 代表取締役社長）

抱 厚志（(株)エクス 代表取締役社長）

片山傳生（同志社大学企画部長 生命医科学部 教授）

田中 譲（英国国立ウェールズ大学経営大学院 MBA〈日本語〉プログラム教授）

辻内伸好（同志社大学研究開発推進機構・副機構長 理工学部教授）

長岡直人（同志社大学リエゾンオフィス・知的財産センター所長 理工学部 教授）

眞下晋一（弁理士：ましも特許事務所）

松本敏史（同志社大学商学部 教授）

脇本裕正（三井住友海上火災保険株式会社 インシュアランス・コンサルタント）

和田 元（同志社大学生命医科学部 教授）

監事：稲津喜久代（司法書士：あおぞら司法書士法務総合事務所）

中居成子（(株)ハート・アンド・キャリア 代表取締役）

*カッコ内の役職等は2011年8月31日現在のものです。

2. 会員数（2011年8月31日時点）

個人：正個人会員 61人 賛助個人会員 4人 学生会員 1人 合計 66人

団体：正団体会員 15団体 賛助団体会員 2団体 合計 17団体

3. 活動内容

① 社会起業家養成塾（京都府地域力再生プロジェクト支援事業）

昨年の総会時に1期生が卒塾となり、今期は2期生を迎えてスケールアップした内容で開催しました。コーディネーター制度等の良い部分は踏襲しつつ、毎週土曜日に行っていたセミナーは複数の土曜日にもわたるため参加が難しかったので、これをまとめると共に内容も一新し、8月27日・28日に1泊2日の合宿としました。この合宿の初日には、抱理事・長田理事・脇本理事による企業家や銀行の生の声が聞こえるようなセミナーがあり、その後にビジネスプランの進捗発表があり、夜もフリーディスカッションで大いに盛り上がりました。二日目には、田中理事による学術的なまとめのセミナーを頂きましたので、産学連携としても非常にバランスの良いものとなりました。この合宿の詳細は、下記のプログラム表の通りです。

そのほか、コーディネーターによるサポートもきめ細かなものがあり、ある時には寄り添い、導き、そしてぶつかり合うなどしながら、ビジネスプランを起業の水準まで持っていくことができました。もちろん、起業塾ですので、起業の道が開けず卒塾に至らない受講生もおられましたが、卒塾者の方は素晴らしい社会起業家としての方向性を打ち出せたと思います。また、卒塾に至らなかった方も、この塾

で現状を見直す機会が得られたようであり、いずれにしても有益な活動ができたと考えます。
支援プログラムとして下記合宿を行いました。

日	場所	内容	講師ほか
2011年 8月27日 ～28日	京都市 ザ・パレスサイド ホテル	「社会起業家養成塾」合宿研修	<ul style="list-style-type: none"> ・『起業家に求められるもの ～起業を目指し学んだ事～』 株式会社エクス代表取締役社長 抱 厚志 氏 ・『まずは資金管理から始めよう ～財務知識の初歩と資料を整備すると いいことがある、ということ～』 協本財務戦略研究室 代表 協本 裕正 氏 ・『起業前・起業後・その先・・・』 株式会社ホロニック 代表取締役社長 長田一郎 氏 ・『起業についてのまとめ』 英国国立ウェールズ大学経営大学院 MBA<日本語>プログラム教授 田中 譲 氏

② 京都ブランド活性化事業（京都府緊急雇用対策事業「NPOからの提案型事業」）

京都府緊急雇用対策事業「NPO・企業等からの提案型事業」で採択された「産官学連携による京都ブランドの活性化事業」として、

- ・地域団体商標に登録されている「京あられ・京おかき」の米菓工業協同組合様への店舗調査から学生目線による提言の検討。
- ・「京都産すぐき」の新商品開発については商品開発サークルの学生と共に取り組んでいる。
- ・「古きよきもの調査」として伝統産業・伝統工芸がどういった形で現代に展開しているかを発表する機会を設けるため、学生がヒアリング調査を行なっている。

以上につき学生プロジェクトを組成し京都ブランド活性化に向けた取り組みを実施しています。

この活動の一環として、下記の活動を行いました。

日	場所	内容	講師ほか
2010年 12月2日	御すぐき処 なり田 様	すぐき新商品開発プロジェクト 中間報告会	なり田様へ学生より中間報告
2011年 2月24日 から 3月13日	京都米菓協同工業 組合様各店舗	京あられ・京おかきプロジェクト にて、店舗調査	京都府内10店舗
2011年 8月6日	御すぐき処 なり田 様 姉小路店	すぐき新商品開発プロジェクト 新商品試作・試食会	なり田様へ学生より 試作品の試食・提案

③ ビジネスアトリエ

過去2年、社会起業家、IT起業家を招き、それぞれの事業を紹介し異業種交流の機会を設けるイベントとして一般の社会人、学生の方々も参加し、気軽に意見交換できる場を京町家さいりん館で月に一度行ってきました。今年度はゲストに起業家だけでなく②の京都ブランド活性化の事業も含めて、京都の伝統産業や伝統工芸を繋いでいらっしゃる方をゲストに加え、普段、あまり知られることのない京都の仕事を知ってもらう機会ともし、広がりを見せています

下記の日程で実施しました。（②-1 ビジネスアトリエチラシ）

日	場所	内容	講師ほか
2010年 9月～ 2011年 3月	京都市 京町家 さいりん館	ビジネスアトリエ (2010年度 全8回のうち第7期中5回) 社会起業家とIT起業家による 講演・交流座談会	第4回(9月27日) 松浦真氏 王本智久氏 第5回(10月21日) 島津聖氏 太田垣恭子氏 第6回(11月18日) 菊池信孝氏 森田義浩氏 第7回(12月14日) 高亜季氏 鈴木智博氏 第8回(2011年3月10日) 嘉村賢州氏 高松崇氏
2011年 6月～8月	京都市 京町家 さいりん館	ビジネスアトリエ (2011年度 全8回のうち第7期中3回) 社会起業家・IT起業家・伝統産業士 などによる講演・交流座談会	第1回(6月3日) 太田航平氏 岩波裕之氏 第2回(7月1日) 加藤富美代氏 川口加奈氏 第3回(8月26日) 百々智子氏 松田直子氏

④ 各種研究会について

◇プロジェクト科目推進研究会（資料番号②-2 プロジェクト科目応募フォーム）

従来、自主研究会として取り扱っていたプロジェクト科目につきましては、本NPOの正団体会員企業ある㈱スポットライト様による「京都府広域観光から学ぶ、観光地域プロデューサー養成講座」というテーマで、通年科目として応募しております。

◇土業研究会 ※自主研究会報告

本NPOには多くの土業の方々に参加されています。そこで当研究会ではNPO会員の土業に対する要望の取りまとめを行い、NPOを通じて集まった土業メンバーの交流の場を増やすことで、会員間のネットワークを強化したいと考えています。また、同業者・同業者以外の知り合いを増やすことで、NPOの活動を支援することに加えて、自らの仕事にもプラスの効果が期待できる場となればと思っています。

今年度の具体的な活動としては、大阪市立中央図書館と共催で「図書館ビジネス講座 元気塾」を以下の通り開催いたしました。

・5月 資格の現在・未来

（コーディネーター兼パネラー：五島副理事長、パネラー：恩村会員、稲津監事、岩淵会員）

・6月 雇用はここにある！～マスコミに惑わされず冷静に判断すれば雇用は見えてくる～

（講師：本田会員）

- ・8月 注目され成果につながるプロジェクト（講師：奥村会員）
- ・9月 中小企業でも出来る M&A（講師：五島副理事長）
（次年度以降開催予定）
- ・12月 チームワーク作り、社風作りについて（講師：恩村会員）
- ・1月 会社経営に必要な財務～資金管理の初歩～（講師：脇本理事）
- ・2月 利益って何？管理会計入門～（講師：西会員）
- ・3月 社会起業家について（コーディネーター、パネラー：未定）

次年度も会員相互の交流を図っていくとともに、本年度同様、セミナー等の開催により外部に対してNPOをアピールしていきたいと考えています。

* この研究会に興味のある方であれば、士業であるか否かに関わらず参加を歓迎します。

⑤ その他イベント

日	場所	内容	講師ほか
2010年 12月17日	同志社大学 京田辺校地	同志社大学・けいはんな産学交流会 (本NPO後援)	
2011年 1月19日	新・都ホテル	同志社大学リエゾンフェア (本NPO後援) 資料番号②-3	『社会起業家養成塾 活動報告』 社会起業家養成塾塾長 五島 洋 氏

⑥ 起業家支援・育成サポート

・経営支援相談室における起業相談

昨年に引き続き、田中理事による起業相談を行いました。

アドバイザー：田中譲（NPO 理事）

・「同大・京銀ベンチャー支援会議」に参画

同志社大学は京都銀行様と共同で、産学連携をさらに発展・充実させ、ベンチャー支援をよりいっそう推進していくため、「同大・京銀ベンチャー支援会議」を設置しており、その委員会メンバーとなっています（委員会事務局はNPOが担当）。

・第7回同志社大学ビジネスプランコンテスト（2010年12月18日）

- ・正団体会員である㈱池田銀行様、㈱南都銀行様が協賛。
- ・同志社校友会大阪支部産学連携学部会（LCC）が協賛。

⑦ ネットワークの構築

池田泉州銀行様、南都銀行様にご協力をいただき、下記セミナーを行ないました。（資料番号②-4）

日	場所	内容	講師ほか
2010年 11月9日	大阪梅田池銀ビル	第1回 産学連携を活用したマ ネジメントセミナー	・『未来の工場経営を模索する産学連携』 株式会社エクス代表取締役社長 抱 厚志 氏 ・『ホテルを通じたコミュニティの 再生事業の可能性』

			株式会社ホロニック代表取締役社長 長田 一郎 氏
2011年 4月21日	南都銀行西大寺支 店	第1回 産学連携マッチングセ ミナー	・『アンチエイジングのすすめ ～同志社大学の取り組み～』 同志社大学生命医科学部教授 米井 嘉一 氏 ・『長時間労働対策とメンタルヘルスの 労務管理』 こころざし総合事務所代表 社会保険労務士 小田嶋 淳 氏
2011年 2月23日	大阪梅田池銀ビル	第2回 産学連携を活用したマ ネジメントセミナー	・『顧客との価値共創によるビジネス活性化 ～サービス業と製造業』 同志社大学大学院ビジネス研究科准教授 戸谷 圭子 氏 ・『オフバランスシート経営資源の深堀で Win-Winを築く』 O, B, C, C経営コンサルタント所長 恩村 政雄 氏
2011年 8月4日	南都銀行大阪北浜 ビル	第2回 産学連携マッチングセ ミナー	・『大学に聞いてみよう!』 同志社大学リエゾンオフィス 産学連携コーディネーター 一井 啓良 氏 ・『アライアンスに関する法的注意点 ～産学連携を含めて～』 弁護士法人飛翔法律事務所 代表弁護士 五島 洋 氏
2011年 5月18日	大阪梅田池銀ビル	第3回 産学連携を活用したマ ネジメントセミナー	・『グローバル競争の中で企業はいま何をどの ように考えるべきか?』 ー外資系企業の戦略パターンを検証するー 同志社大学大学院ビジネス研究科准教授 藤原 浩一 氏 ・『様々な「外資系企業」に 身を置いて感じた「強み」』 有限責任監査法人トーマツ PSHC 研究科所属 経営コンサルタント 波江野 武 氏

⑧ 同志社校友会大阪支部産官学連携部会（LCC）との連携 *Liaison Clover Club

本NPOが後援を務めた同志社大学リエゾンフェア（2011年1月19日開催）にて
ご協力をいただき、活動の活性化をはかりました。

また池田泉州銀行様とのセミナーについてご共催をいただいております

⑨ 広報活動

- ・メールマガジンの発行（会員、非会員に関わらず、月に1度程度発行）
- ・ホームページによるPR（<http://www.doshisha-net.org/>）
- ・イベント開催によるPR活動

以上